

中国ニードルコークスに関する市場分析

一、市場情報

2020年5月20日中国ニードルコークス(以下「NC」と略す)電極用コークスの市場価格指数は7,594で、前月同期比4.6%減少し、2020年初に比べて24.3%減少となった。負極用コークスの市場価格指数は6,250で、前月同期比4.0%減少し、2020年初に比べて16.7%減少となった。

3月初めから中国NC価格は下落し、その理由は以下2つと考えられる。

➤ 理由1. 下流市場は新型コロナウイルス感染症の影響で需要減

3月から4月まで新型コロナウイルス感染症(以下「コロナ」と略す)は世界的に拡大し、黒鉛電極の輸出は低迷し、中国国内の在庫が増え、NCユーザーは仕入れに静観態勢であった。

2月以来、中国の負極材料は、中小企業の輸出もコロナの影響で、使用量に応じてスポットで調達するユーザーが増える。一方NC企業は生産が徐々に回復し、供給が需要を上回ったため価格が下落する原因となった。

➤ 理由2. 市場供給は増加

2020年2月から中国のNC生産量が増加し、3月の生産量は約35,600トンで、前月より71%増加した。4月は同57,800トン弱で、前月より62%増加となった。

下記は2019年と2020年の中国NC生産量比較表である。

表1. 中国NC生産量比較(2019~2020年)

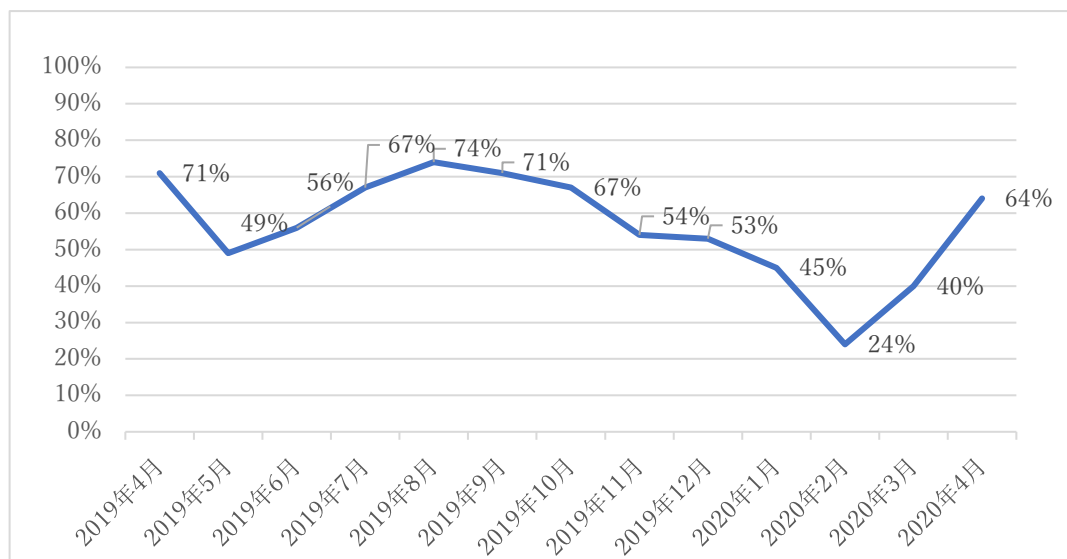
月	2019年生産量(千トン)		2020年生産量(千トン)	
	生コークス	NC	生コークス	NC
1月	4.0	35.3	10.4	30.3
2月	3.7	33.2	2.0	18.8
3月	7.8	32.4	5.6	30.0
4月	8.5	31.3	13.2	44.7
合計	24.0	132.2	31.2	123.8

出典: 百川盈孚より整理

二、企業状況

2020年1月末から2月にかけて、中国春節及びコロナの影響で、2月末の設備稼働率は24%であった。3月初めから、企業の生産は逐次回復し、4月には市場全体で設備の稼働率が64%ま

で戻った。



出典：百川盈孚

図 1. 中国 NC 設備稼働率推移 (2019年4月～2020年4月)

5月20日時点の情報では、NC設備の稼働率は55%であり、そのうち石油系NCは64%、石炭系は49%である。

2020年6月に喜科墨、宝泰隆及び鞍鋼化学は点検とメンテナンスを完了して生産開始する予定となっている。下記の表は、2020年6～7月の中国一部NC企業の生産計画を表している。

表 2. 中国 NC 企業の生産計画 (2020年6～7月)

企業名	品種	生産能力 (万トン)	備考
河南開炭材料有限公司	石炭系	4	2020年6月前処理の操業を始める
寧夏百川新材料有限公司	石炭系	5	2020年5月初めに前処理試運転し、2020年6月にコークス生産開始
唐山東日新能源材料有限公司	石炭系	10	2020年6月末前処理の操業を始める
山東益大材料有限公司	石油系	7	2020年5月中旬試運転、2020年6月に操業を始める
山東聯化材料有限公司	石油系	7	2020年6月末操業を始め、コークス生産開始
合計		33	

出典：百川盈孚

情報源：百川盈孚等の情報により整理作成